

世界自然遺産候補地として注目される奄美エリア「奄美大島」再発見の旅

旅

ルリカケス
Tabi→Rurikakesu
No.103



新しい生活様式が日常となつた昨今、自宅から1~2時間で行ける「近所旅行」マイクロツーリズム“や仕事と休暇を掛け合わせた”ワーケーション”が注目されています。訪れたことのあるエリアでも、あらためて見渡してみれば、そこには新たな感動や再発見があります。訪れたことのあるエリアでも、あらためて見渡してみれば、そこには新たな感動や再発見があります。自分にあったスタイルの新しい旅を探してみましょう。

① 黒潮の森 マングローブパーク
国内で2番目の広さを有するマングローブ原生林。自然カヌー体験は、子どもも大人も忘れない経験になります。潮時には、干潟に生きものたちの息の観察も。

② 金見崎展望台
金見崎ソテツトンネルを抜けた先にある展望台。眼下にはソテツの群生林や集落全体が広がり、何より太平洋と東シナ海を見渡せる大パノラマを独り占めできる。天気によっては加計呂麻島などの島影が見えます。

③ 樹齢300年のガジュマル
樹齢300年を超える巨木で、その存在感は畏敬の念すら感じるほど。武家屋敷跡地内にあるため、サンゴ礁の石垣とのコントラストも幻想的。奄美群島に伝わる子どもの精神「ケンムン」が住んでいます。

④ 土盛海岸
通称「ブルーエンジェル」と呼ばれる白い砂浜と、エメラルドグリーンの海が美しいビーチ。海水浴はもちろん、ただ足をつけるだけでも癒やされること間違いなし。サーフィンやシュノーケルもおすすめ。

⑤ 伝泊
「島の自然と対話する」をコンセプトに、建築家の山下保博さんが奄美の伝統建築モチーフに設計をしたヴィラ。一面のガラス窓から眺める水平線と聞こえてくる波の音の中で、奄美の美しい海に溶け込むように唯一無二の贅沢な時を堪能しよう。

⑥ 架空食堂 kurau
奄美島豚の味わいに舌鼓。地元客も足しげく通う人気店。レトロな雰囲気の店内では、ヨーロッパの家庭料理をベースとした個性あふれるアラカルトをいただける。イチオシの奄美島豚あかりんとんは、ジューシーかつスパイシーな味わい。黒糖焼酎もお忘れなく。

① 黒潮の森 マングローブパーク
壮観な景色に癒やされる

② 金見崎展望台
金見崎ソテツトンネルを抜けた先にある展望台。眼下にはソテツの群生林や集落全体が広がり、何より太平洋と東シナ海を見渡せる大パノラマを独り占めできる。天気によっては加計呂麻島などの島影が見えます。

③ 樹齢300年のガジュマル
樹齢300年を超える巨木で、その存在感は畏敬の念すら感じるほど。武家屋敷跡地内にあるため、サンゴ礁の石垣とのコントラストも幻想的。奄美群島に伝わる子どもの精神「ケンムン」が住んでいます。

④ 土盛海岸
通称「ブルーエンジェル」と呼ばれる白い砂浜と、エメラルドグリーンの海が美しいビーチ。海水浴はもちろん、ただ足をつけるだけでも癒やされること間違いなし。サーフィンやシュノーケルもおすすめ。

⑤ 伝泊
「島の自然と対話する」をコンセプトに、建築家の山下保博さんが奄美の伝統建築モチーフに設計をしたヴィラ。一面のガラス窓から眺める水平線と聞こえてくる波の音の中で、奄美の美しい海に溶け込むように唯一無二の贅沢な時を堪能しよう。

⑥ 架空食堂 kurau
奄美島豚の味わいに舌鼓。地元客も足しげく通う人気店。レトロな雰囲気の店内では、ヨーロッパの家庭料理をベースとした個性あふれるアラカルトをいただける。イチオシの奄美島豚あかりんとんは、ジューシーかつスパイシーな味わい。黒糖焼酎もお忘れなく。